

ハンマーナイフモアのオーバーヒートについてのトラブルシューティング

当社で経験からのトラブルシューティングです。
オーバーヒートについてです。現場でこの症状が確認された際は慌てず、順を追って対処していきましょう。

①フィルター、エレメントの目詰まりや汚れを確認。

- ・フィルター交換、清掃をする。



②ラジエター、オイルクーラーの周辺に草やゴミなどが詰まっているかを確認。

- ・周辺の草やゴミを取り除く。



③ラジエターコアが草等で見詰まりしていないかを確認。

- ・ラジエター外部の清掃を行う。



④クーラントの量は不足していないか、また劣化していないか、希釈が濃くないかを確認。 希釈が濃い場合は冷却に影響を及ぼします。

- ・不凍液：冷却水の割合は最低気温が
 - － 25℃の時 不凍液：2.3Lに対し水：2.8L
 - － 10℃の時 不凍液：1.5Lに対し水：3.6L を目安として使用ください。



⑤ファンベルトの緩みはないか確認、オイル交換はされているかの確認。

- ・ベルト中間部を親指で押したわみが10～15mm程が良好な状態です。

⑥現場で使用、傾斜角度の急な場所で連続作業をしていないかを確認。

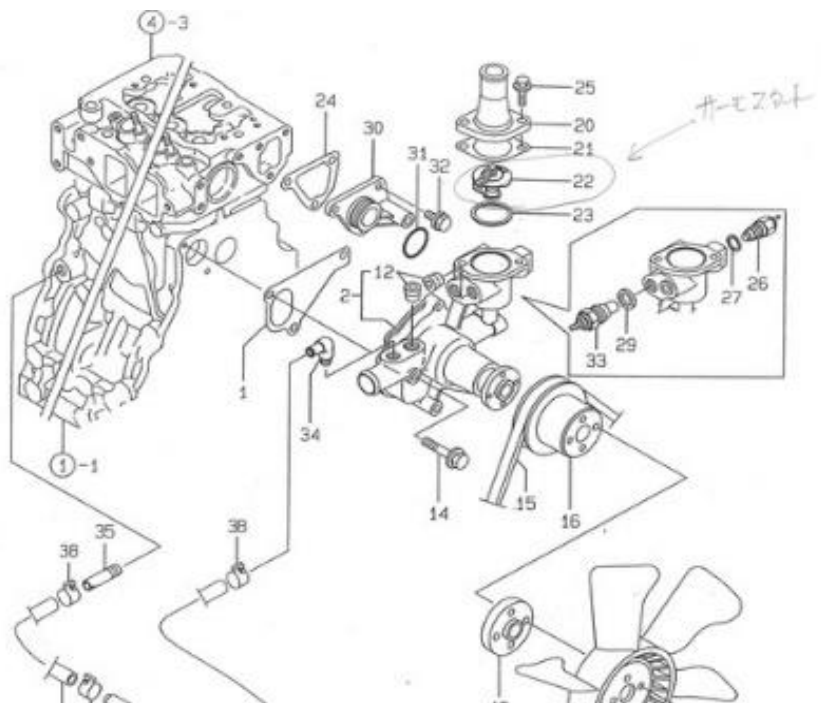
以上は外観から即点検できる箇所です。故障についてまずは上記6点を疑ってみましょう。この機械を使いながらついでに見逃してしまう部分もあるかと思えます。

上記6箇所の点検・対処をしても症状が収まらない方は以降⑦となります。

⑦ラジエター内部にサビやクーラントの劣化による詰まりやラジエターからの配管に詰まりはありませんか？

⑧ウォーターポンプへの配管中にあるサーモスタットがついていますか？外しても動作に問題はありませんので、オーバーヒートが頻発する場合はこの部品を外しましょう。

サーモスタット部品



ZHM1510用パーツリストから抜粋
#22番サーモスタット

①～⑧までの間で症状一向に改善されないようであれば、エンジンやウォーターポンプの故障が考えられますが当社でも経験上ほとんど実例のないケースです。ただ、無いとは言い切れません。この修理は状況を考えると作業を一時止め、設備のある工場へ移動し、修理する事をおすすめします。

⑦番以降については現場での対応が難しい作業となります。

中古機械・部品販売承ります。修理の事などお気軽にご相談ください。

建機プライス

URL : <http://kenki-price.com>

電話:0800-800-7788

電話:0135-23-9923

FAX:0135-23-9922

ハンマーナイフモアの振動についてのトラブルシューティング

当社経験上での対処法です。

ハンマーナイフモアを使用していくと「振動」が強くなっていく場合があります。
当社でも幾度となく経験し、対処してきました。
『振動が起こる = カッター部のバランスが崩れた』という考え方がもっとも近い
と思います。

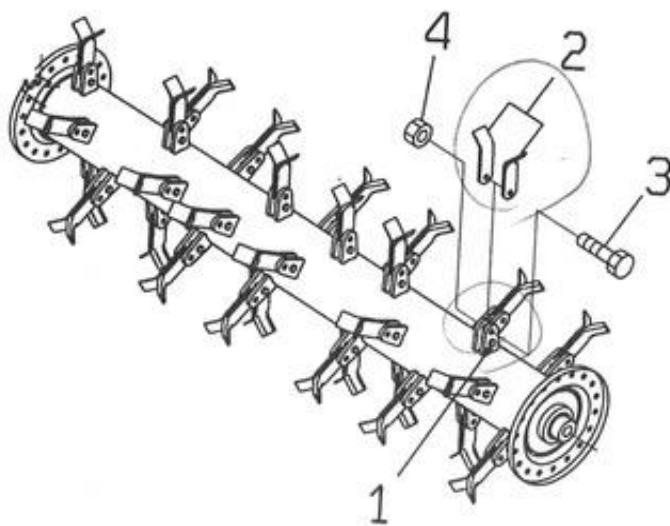
①最近、ブラケット部の取り付けを行った。

取付位置が数ミリでもずれたまま溶着するとバランスが崩れ、振動が発生します。

対処法：ブラケットを外し、正しい位置に溶着しなおす。

②最近、替刃を局部的に新品の替刃と取り換えた。

対処法：振動が大きい場合（新品刃と使用済みがあまりにも差がある）時は刃の
全交換を考えましょう。



※図中 1、ブラケット 2、替刃 3、替刃用ボルト 4、替刃用ナット

check point !

この段階で、刃をすべて外しシャフトを回転させ、振動が無い場合は①または②
に原因がありますので対処しましょう。

③シャフト両サイドのギヤ部が摩耗している。

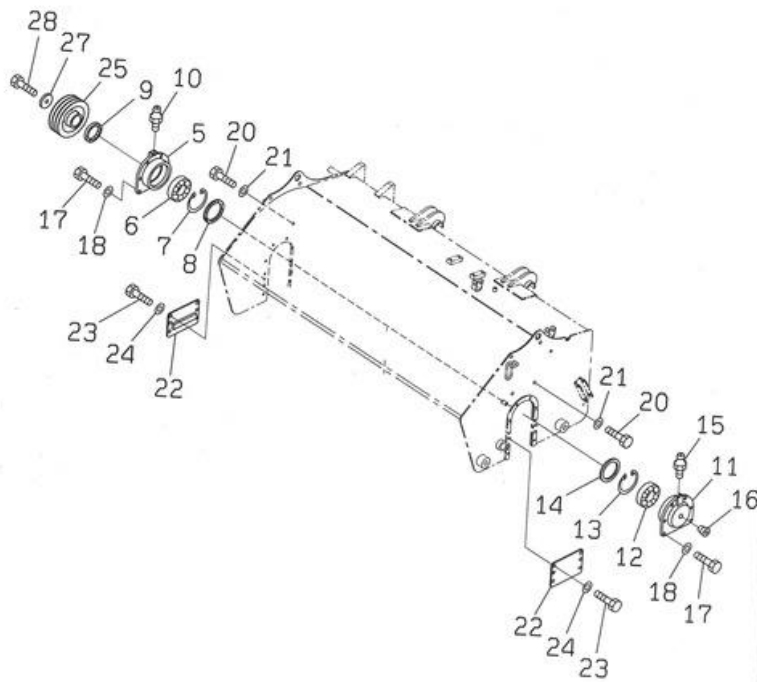


シャフト両端部がすぐに抜けるようであれば摩耗により痩せ細ってしまい振動の原因となっている場合が多いです

対処法: 摩耗によりギヤがやせ細った場合は肉盛熔接でもとの太さまで回復させる必要があります。

④シャフトを両端で支えているブラケット部のベアリングが破損している。

対処法:ベアリング部の取り換え



※図中6番や12番がベアリングとなります。

⑤Vベルトを動かしている各部プーリーのベアリングが破損している。

プーリーのセンター軸にガタつき、グラつきがあると振動を発生させることがある。

対処法:プーリー部のベアリング交換

⑥シャフト軸自体に歪みが発生している。

修理工場へ持ち込みバランサーにかけ修正をする。ただし、修正のできないケースも稀にあります。

当社の経験上①～⑤のいずれかの対処で振動が収まるケースがほとんどです。⑥の修正までいくケースはあまりありません。一番多いのは①のケースです。

振動はそのまま放置しても治りません。ブラケットの取付位置を誤った為、振動し続け、ギヤやベアリングへ負担をかけてしまう場合もあります。いち早く原因をつかんで対処する方が、時間、費用といろいろな面で負担は少なくなります。

中古機械・部品販売承ります。修理の事などお気軽にご相談ください。

建機 **プライス**

URL : <http://kenki-price.com>

電話:0800-800-7788

電話:0135-23-9923

FAX:0135-23-9922